

シルバー 松山

No.114 春季号



シルバーサロン清水町
折り紙教室の作品

表紙写真/会員 岡田 京子 さん

もくじ

- P2～P3 ハイブリッドラジコン草刈機「神刈」^{かみがり}贈呈式
- P4～P5 デジタル倶楽部 Well 本格始動!
- P6 シルバーサロン清水町/久米・愛あいサロン
- P7 きよみず句会/頭の体操
- P8 ないすジョブすたいる
- P9 素敵な愛顔「りっくる祭」^{えがお}
- P10 委員会だより
- P11 人事異動
- P12 こちら事務局/編集後記



編集・発行
公益社団法人 松山市シルバー人材センター
所在地 松山市若草町8-3
TEL 089-933-7373
FAX 089-933-0131
<https://m-silver.sakura.ne.jp/>
e-mail: matuyamasc@sjc.ne.jp

ハイブリッドラジコン草刈機 「神刈」^{かみがり} 贈呈式



令和6年1月16日(火)、松山市下水道西部浄化センター管理棟の会議室で、ハイブリッドラジコン草刈機「神刈」の贈呈式が行われました。

式には、草刈機を開発、贈呈

していた株式会社アテックス様から代表取締役社長の村田雅弘様、総務部部长・河野様、販売部部长・岸本様、企画推進部グループ主査・池田様、販売部・泉様が出席。当センターからは高橋理事長のほか理事、役員5名、そして除草班の会員12名が参加しました。



▲ 贈呈式終了後に行われた記念撮影

株式会社アテックス代表取締役社長・村田様の挨拶では、大塚前理事長から当センターの除草班が抱えている高齢化や人手不足の問題、夏場の草刈り作業が重労働なので、何とか軽減させたいと

いう話がありました。

さらに草刈機の開発秘話として、除草班の会員さんから「人が刈れないような斜面を自動で刈れるような機械がないだろうか?」「ため池などの斜面の草刈り作業は重労働なうえに、毎年斜面から滑り落ちてケガをする人がでるので、その対策がでないか」という声を聞き、ハイブリッドラジコン草刈機の開発に着手したというエピソードが披露されました。「この草刈機を実際に見て・触れて・作業



▲ 高橋理事長から村田社長へ感謝状が贈られました



していたら、改良点や改善の要望があれば、ぜひ弊社にお伝えください。皆さまの声を生かしたいと思っています」という言葉がありました。

その後、村田社長から高橋理事長へ神刈のパネルを授受、お礼として村田社長へ感謝状が贈呈されました。

贈呈式の最後には、村田社長と高橋理事長、式に出席した除草班の会員の皆さんが集まり記念撮影が行われました。

取り扱い講習会で 神刈の優れた機能感じる

贈呈式終了後には、株式会社アテックスの方から神刈の取り扱い講習会が行われました。

まず最初に、移動は電動モーターで、草刈り時はエンジンで行うハイブリッド仕様であること、各スイッチ類、プロポと呼ばれるラジコンのコントローラーのほか、今回贈られた神刈は、使用する会員の安全を考え、石飛びや草の拡散を抑えるガードチェーンなどのオプションが付けられている事などの説明がありました。



その後、株式会社アテックスの方が操
作し、草
刈りのデ
モンス
ト
レーシ
ョンが実
施
されま
した。

会員さんの声

デモンストレーション後、実際に神刈の操作を試された3名の会員さんから感想をお聞きしました。

プライベートでラジコン飛行機や車を走らせているという福島さんは、「操作自体は問題なくできそうです。従来の草刈り作業に比べて、倍くらい作業効率がアップしそうですね。寄贈される前から神刈の事を知っていたので、早く仕事に活用していければと思います」と作業効率の良さなどを語ってくれました。



福島 壮一さん

に敏感でしたが、使い勝手はよかったです。ただ隅っこなどの刈り残し部分は、やっぱり人の手で刈らないといけないですね。夏場の草刈りはラクになりますが、ラジコン操作をする人は、じっとしているから、日傘があったほうがいいです」と笑顔で語られました。

石橋さんは、「操作が簡単で、自分が思った方向に進んでくれましたよ。これまでの手動式だと一緒に移動しないといけなかったけど、神刈は移動する必要がないのがいいですね。手押しタイプの草刈機も試したことがありますけ



谷口 美知男さん

ど、それ以上に作業がラクで効率的に草刈りができます」との声をいただきました。

以上3名は、「事前の現場確認は、これまで以上に大切ですね。草の下に石とかあると危険で、神刈にもダメージを与えかねない。また、センターから現場への移動には車の積み降ろしが必要になり、重量が300kg以上あるので気をつけて事故を起こさないようにしないといけない」といった注意点も。

作業を効率的に行え、夏場の重労働を軽減できる神刈には、除草班の皆さん期待が大きいようです。



石橋 公男さん

デジタル倶楽部 Well 本格始動!

近年、さまざまな分野でのデジタル化が進む中、松山市シルバー人材センターでもデジタル化の取り組みを進めています。その一つが、新たに設立されたデジタル倶楽部 Well (ウエル)。

デジタルを学び・楽しみながら、シニアのデジタルデバインド(情報格差)や新しい仕事の創造を目標とした活動が始まります。

デジタル倶楽部 Well

設立発起人会を開催

令和5年12月26日(火)、

「DX推進委員会」の担当理事や当日参加可能だった理事6名のほか、当センターのデジタル推進に支援・協力をいただいている団体・企業から8名をアドバイザーに迎え、デジタル倶楽部 Well の設立発起人会が開催されました。



デジタル倶楽部 Well

キックオフ会議(設立総会)開催

令和6年1月16日(火)、愛

媛CATVオープンスクエアで行われたデジタル倶楽部 Well キックオフ会議(設立総会)には、設立発起人やアドバイザーのほか、本倶楽部への参加を希望している会員の方々が参加。



▲ キックオフ会議

第1部のキックオフ会議では

議案審議を中心に設立趣意書について説明。その後、会則の制定や役員の選任、事業計画、予算などを協議し、運営の中核を担うマネージャーとサブマネージャー、3つのコースの各キャプテン、副キャプテンを決め、各コースの活動と目的、実施予定などを決めていきました。

第2部では「アドバイザーに

間く、倶楽部の目指す将来像」と題して、本倶楽部のアドバイザー企業 REDD 株式会社専務取締役・佐藤文紀様と当センターアドバイザー・柳原祐二の記念インタビューを催しました。



▲ 記念インタビュー

その中で佐藤様から、「今後近い将来デジタル人材が不足していく環境の中で、高齢者の皆さまもどんどんeスポーツやデジタルを学んでいただき、趣味や友だちとのコミュニケーションだけでなく、仕事に繋げていきましょう」という力強い言葉をいただきました。

第3部はプレイタイムとし

て、参加いただいた皆さんと一緒にデジタル体験会を実施。愛媛CATVのスタッフの指導を受けながら、人気の高いeスポーツや CogEvo・TANO などを体験してデジタル倶楽部 Well キックオフ会議が終了しました。



▲ プレイタイム

デジタル倶楽部 Well の
目的とコース設定

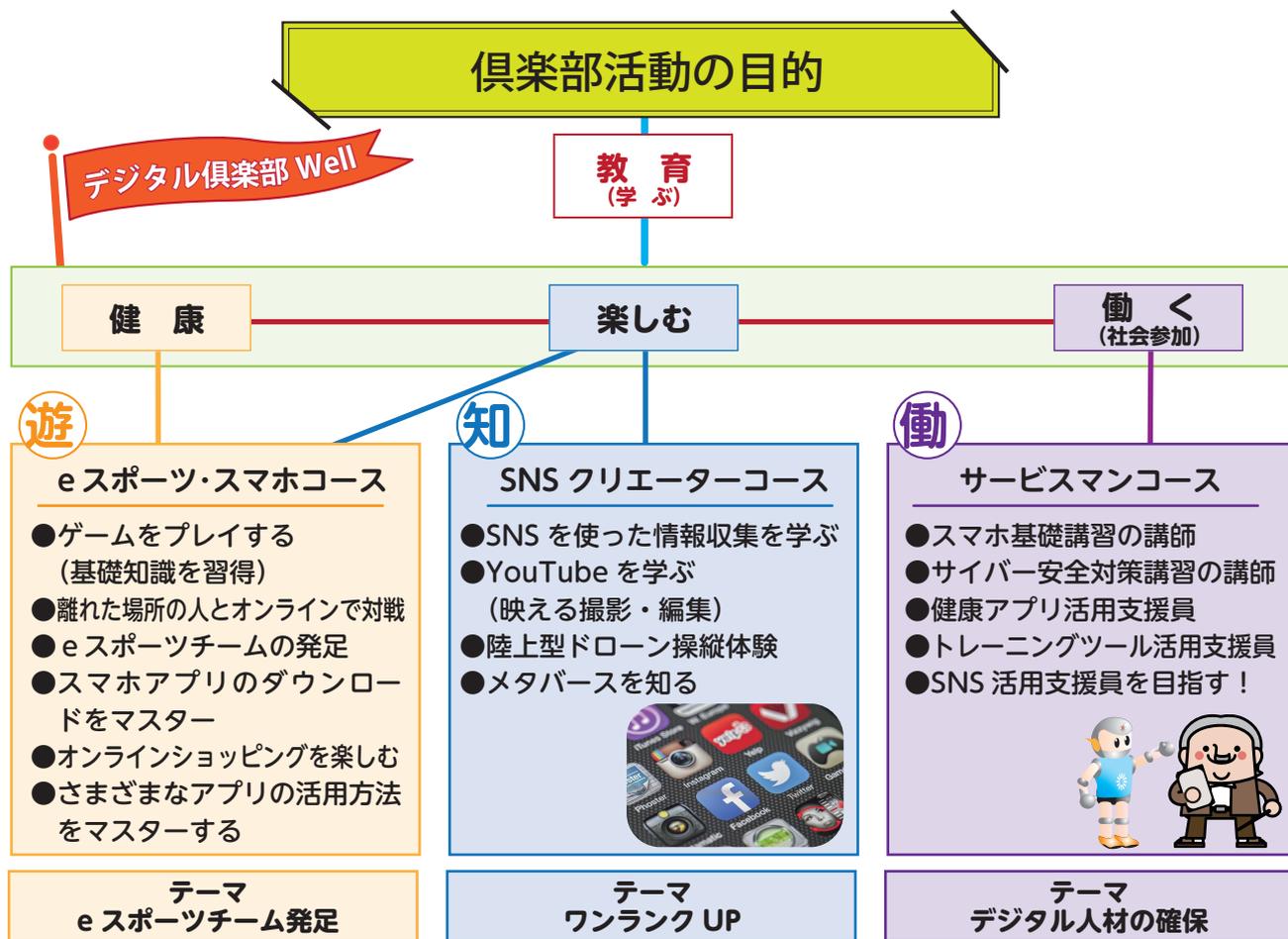
新設されたデジタル倶楽部 Well では、デジタルを学ぶ(教育)を目的に、

① 健康
② 楽しむ
③ 働く(社会参加)

の3つのコースを設定。それぞれの目的に合わせた活動を行っています。



▲ デジタル倶楽部 Well キックオフ会議参加メンバー



デジタル倶楽部 Well からの
ご案内

キックオフ会議(設立総会)で9人の役員が決まり、デジタル倶楽部 Well が本格的に稼働することになりました。

昨年10月に開催したねんりんピック関連イベント「健康にeスポーツチャレンジフェスタ」で事前に参加申込をされた会員の方もいらつやいますが、まだまだ新たな会員を募集中です。

デジタルを学びながら、さまざまな年代の人とデジタル交流がしてみたい、



またデジタル倶楽部 Well に興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。わくわくするデジタルライブを一緒に楽しみましょう!

■ 連絡先

☎ 089・9333・7373

本部企画課 担当/藤田まで



**折り紙で
いろいろな表現を楽しむ**

折り紙は一枚の紙から生まれる造形美です。
折っていくと花になり、動物になり、駒になり、まるで手の中から次々とあふれるマジックです。日本伝統の遊びでもあります。また、外国人にとって折り紙は興味深いものとなる為、話のきっかけにもなりやすいのです。

何を作るのかなあ？と考えるながら折っていく「発想力」「集中力」「理解力」出来上がった時の「達成感」などがあります。指先を動かすので脳が鍛えられ、老化防止にも最高です。私は不器用だから出



手先を使う折り紙は認知症予防にも



来ない!! そんな心配いりません。折り紙は一番に楽しむ事です。「え!! 私でも出来た」この喜びのみで皆で折っています。一緒に折り紙作品を作ってみませんか。誰でも出来ます。皆様の参加をお待ちしています。
教室は第一、第三木曜日 10時から



**さまざまなお教室と
事業を展開中!**

地域の活性化と高齢者の集う場として、平成26年8月に開設された久米・愛あいサロン。100名がサロン会員として登録されており、当センターの会員8名が中心となり教室やイベントのお世話をしています。毎月、延べ120名が利用されており、地域の方々の社交の場として賑わっています。サロン教室は、草履づくりのほか



▲草履づくりの教室では丈夫な和紙を使い草履を製作



▲年末は道後のホテルへ納品する正月飾りの製作で大忙し



か俳句、大正琴、洋裁、パッチワーク、踊り、編み物、刺繍など11の教室を開催。お直しや手芸作品の展示販売もしています。年末には、道後のホテルなどへ「正月飾り」などを製作し納品するつまもの事業も行うなど、趣味の活動から事業展開まで幅広い活動を行っています。サロンでの活動に興味のある方は、ぜひご連絡ください。お待ちしております。

■問い合わせ先
久米・愛あいサロン
☎089-904-3978

※サロン教室のスケジュールなど詳細については、お気軽にお問い合わせください。

三月きよみず句会

作品

(順不同)

新入りの下宿をさがす親子づれ

椿

春風に衣選びつ老い盛り

千

幾つもの出会いと別れ花吹雪

じゅん

春寒やカシミア一枚トランクへ

花勝美

菜の花の土手に列車を待つカメラ

千鳥

微睡みの桃色ほっぺ春の夢

まる

春の野に赤いスカーフ現れる

けい

俳句入門教室「きよみず俳句」は、毎月第2土曜日、シルバースタロン清水町で開催しています。

興味ある方は、気軽にお問い合わせください。

サロン活動の内容や教室の日程などをお知りになりたい方は、

☎ 9333・7373 本部企画課 / 矢野まで

解き方 / 上下左右隣り合った二文字が、それぞれ二字熟語となるよう中央に漢字一文字を入れ、その八文字で四字熟語を2つ作って下さい。



頭の体操

①	静	②	羽	③	寒	④	拾				
安		然	変		学	満		国	贈		品
	斗		物		候		跡				
⑤	土	⑥	公	⑦	漢	⑧	上				
財		卵	水		和	例		書	軒		車
	着		等		句		山				

四字熟語

--	--	--	--

四字熟語

--	--	--	--



令和6年3月16日(土)JA愛媛リジエール松山7階ゴールドホールにて、**定年退職予定者特別セミナー**を、定年退職直後のシニア世代の方々を対象に、退職後のセカンドキャリアの在り方、シルバー人材センターの紹介などを行い、センターへの登録のきっかけづくりを目的として開催しました。

セミナーでは、(株)SRSCコメンズメントの山本様より「人生100年時代を生きるための知恵」と題し、シニア世代の活躍が求められる時代背景やセカンドキャリアにおける働き方などお話しいただきました。

講演後は、センターの概要説明や、会員の竹岡伸さん、山

本千恵子さんをゲストに迎え、自身の経験談などお話しいただき、参加者の皆さんにとって、よりセンターを身近に感じていただき、センターの魅力を伝えるきっかけとなりました。

最後に、日本産業カウンセラー協会 深見様の指導、サポートを受けながら、参加特典とした自己理解支援ツール、VPI職業興味検査、東大式エゴグラムを実施し、参加者の皆さん熱心に受検されました。

3月25日(月)26日(火)には、セミナー参加者対象の個別面談会を開催。専門家による受検結果のフィードバックや登録、就業に関する相談を行いました。



剪定技術の習得と

安全就労を目指した剪定講習会開催

当センターでは剪定従事会員拡充のため、年1回〜2回剪定講習会を開催しています。令和6年3月6日(水)の剪定講習会には10名の会員さんが参加。

剪定に就業している会員さんが講師となり、主に道具の説明や三脚の立て方、安全帯の付け方など安全対策を説明。講師が

剪定作業の現場を知っている会員さんならではの説得力がありました。

座学後には、保護具を身につけ三脚や木に登って剪定作業を体験。参加者からは、「木に登るのは怪我が怖いから抵抗がある」「うっそうとしている木がさっぱりすると気持ちがいいし、ストレスが解消される」といった声がありました。

現在、剪定班では70名

の会員さんが就労中ですが、メンバーの減少や高齢化が課題となっています。

剪定作業に興味がある方は、ぜひ剪定班で就業してみませんか。次回の剪定講習会のご参加お待ちしております。



▲ 座学後の実技講習の様子



りつくる祭の会場には会員と お客さんの笑顔があふれる

お客さんが美味しそうに食べる様子を想像しながら、わきあいあいと賑やかに活動しました。

「とり五目混ぜご飯」 170食、

「お汁粉」 100食を目標に準備を開始。前日に下ごしらえを済ませ、当日は4升のご飯を2台で炊いて混ぜるだけという段取りで、リーダー役の田邊幸恵さんを中心に手際よく作業を進めました。

1月28日(日)、まつやまRe・再来館で4年ぶりに「りつくる祭」が通常開催されました。今回のりつくる祭には、**女性会員の会が飲食コーナーに参加。**「とり五目混ぜご飯」と「お汁粉」の販売を行いました。

前日の準備から当日の販売には、女性会員の会の生きがい就労



班・福祉サー
ビス班・
生活サ
ポート
班の有
志(総
勢12名)
が集合。



イベント開始までに「とり五目混ぜご飯」を仕上げ、パックに詰め、「お汁粉」もお鍋いっぱい準備万端。開場前か



ら集まっていた大勢の方々が開会と同時に押し寄せました。少し肌寒かったこ

ともあり「お汁粉」は開始30分ほどで完売。嬉しい悲鳴が一転、ハプニングが発覚。100食のつもりで準備したお汁粉が50食で完売したことがわかり、急いで材料を購入し追加で作りました。追加分も早々に底をつき、食べる事ができなくて泣いてしまった男の子も。

「とり五目混ぜご飯」も順調で、お昼には売り切れました。こちらは170食が目標でしたが、パック詰めのを予定より少し多めにしたので結果150食。どちらも完売でき、ほっとした表情を見せ



最後に、独自事業で活動しているリメイク工房と手すき和紙工房の当日の様子も、まつやまRe・再来館のホームページにイベント報告として掲載されています。

準備から販売まで忙しく活動し、疲れもあるはずなのに、イベントをやり切った清々しい笑顔が印象的でした。会員同士が共働して、一つのことをやりきること、仲間意識が強くなり、仲間の輪が広がる素晴らしいことだと改めて感じた一日でした。

安全・適正就業委員会開催

令和5年12月13日（水）、委員1名と松山市社会福祉センターの剪定作業と花園町での駐輪案内の作業について安全巡回を実施し、作業についての意見を聞くとともに指導などを行いました。

令和6年1月24日（水）、ハーモニープラザ3階多目的室で令和5年度の第4回安全・適正就

業委員会を開催。委員8名が出席し、左記の4つの議題について報告と検討が行われました。

- ① 事故状況報告
- ② 個別事案における会員の自己負担及び処分者の就業への復帰について
- ③ 巡回視察について報告
- ④ 連合会主催の令和5年度安全就業推進大会への出席について

えひめマラソン

ボランティア清掃を実施

令和6年2月3日（土）、シルバー人材センター北条支部関係者による、愛媛マラソン事前清掃活動を実施しました。シルバー会員22名のほか、職員5名の総勢27名が参加し、北条バイパスやシルバー北条支部周辺の道路の清掃活動を実施しました。



寒い中、ボランティア清掃のため、多くの会員さんが集まった ▼



▲北条バイパス歩道沿いに落ちていたゴミを拾っていく

令和5年度安全就業推進大会開催

令和6年2月15日（木）、今年度の安全就業推進大会が催されました。大会には、安全就業に関わる県内のシルバー人材センターの委員が集まり、当センターからも適正就業委員会のメンバーが参加しました。

愛媛県連合会の高橋祐二理事長の開会挨拶の後、安全・適正就業対策推進協議会の大野勲明委員長が県内の事故の発生状況を報告し、最後に表彰式が行われました。

安全就業優良センター及び個人部門で、当センターの嶋屋達

雄さん、新田教博さん、黒岩里

子さんの3人が表彰され、安全就業スローガン部門では、当センターから「優秀作」として一色康孝さんが表彰されました。

最優秀のスローガン「気のゆるみ無理と油断が事故の元」

は、幟旗が作成され当センターにも三本届いています。広範囲の作業時やイベント会場などでの活用をお願いします。

令和5年度安全就業推進大会表彰者の紹介

安全就業スローガン表彰

優秀作 慣れたとき 忍び寄るのが事故の影

受賞者 一色 康孝さん

安全就業優良センター個人表彰

受賞者 嶋屋 達雄さん

受賞者 新田 教博さん

受賞者 黒岩 里子さん



嶋屋 さん



一色 さん





【】内は旧所属又は職名

【本部】

■採用（松山市派遣）

▽河野 直充

事務局長代理

▽渡部 将康

事務局次長兼業務課長

【中島支部】

■採用

▽藤本 周一

中島支部長代理

【福祉センター】

■採用（松山市派遣）

▽渡部 浩典

福祉センター長兼北条福祉

事務所長兼北条支部長

【松山福祉事務所】

■採用（再雇用）

▽渡部 理香

居宅介護支援係長

【北条福祉事務所】

■昇任

▽入山 尚子

北条福祉事務所長代理【通所

介護係長】

▽金子 史

通所介護係長

【松山福祉事務所居宅介護

支援係主任】

■配置換え

▽田鍋 一樹

北条福祉事務所長代理

【北条福祉事務所長代理兼

居宅サービス係長】

▽渡部 浩子

訪問介護係【通所介護係】

▽前田 さとみ

通所介護係

【生きがいデイサービス】

【中島福祉事務所】

■採用

▽神垣 きん子

離島サテライトデイサービス

事業担当

▽高橋 美代子

離島サテライトデイサービス

事業担当

■配置換え

▽天野 フサ子

中島福祉事務所長代理兼サテ

ライトデイサービス管理者

【中島福祉事務所長代理兼

中島支部長兼サテライトデイ

サービス管理者】

▽福島 節子

離島サテライトデイサービス

事業担当

【離島生活基盤支援事業ミニ

デイ担当】

【退職／令和6年3月31日】

■本部

▽重松 建宏 【事務局長代理】

▽松友 省三 【業務課長】

▽井上 昭男 【企画課企画係】

■福祉センター

▽尾崎 富士夫

【福祉センター長兼北条福祉

事務所長兼北条支部長】

■松山福祉事務所

▽渡部 理香

【居宅介護支援係長】

▽岡田 英子

【生きがいデイサービス担当】

▽芳野 豊美【同】

▽西岡 洋一【同】

▽岩本 晋【同】

▽川上 清美【同】

▽林 真由美【同】

▽岡田 豊美【同】

▽林 和子【同】

■北条福祉事務所

▽渡部 和雅

【通所介護係】

▽金子 真由美

【生きがいデイサービス担当】

▽豊田 隆幸【同】

■中島福祉事務所

▽猪股 さち江

【居宅サービス係】

▽岡田 恵子

【離島サテライトデイサービ

ス事業担当】

▽村上 朝美

【離島生活基盤支援事業ミニ

デイ／買物担当】

▽上村 イシ代

【離島生活基盤支援事業ミニ

デイ担当】

こちら事務局

理事会の動き

令和5年度第6回理事会を開催
令和6年3月21日(木)に松山市ハーモニープラザにおいて、第6回理事会を開催しました。
各議案の内容は次のとおり。

●議案審議

■第1号議案「令和6年度事業計画(案)」

■第2号議案「令和6年度収支予算(案)」

令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)を策定し、新年度の事業実施及び予算執行にあたることについて決議。

■第3号議案「令和5年度収支補正予算(案)」

「離島サービス事業」等の収支計上等の補正について決議。

■第4号議案「運営資金の借入」

松山市からの運営資金貸付金返済に伴う資金として、短期借入金

を申込むことについて決議。

■第5号議案「諸規定の改正」

給与規程のうち、給料表を今後松山市職員給料表を準用適用することや、それに伴う関連規程の一部改正等について決議。

■第6号議案「役員を選任にかか
る理事、監事候補者選考委員会
員の選任」

任期満了に伴う理事、監事候補者選考委員会委員の選任について決議。

■第7号議案「令和6年度定時総
会の開催」

令和6年度定時総会の開催日時
について決議。

○日時/令和6年6月17日(月)
午後1時

○場所/松山市民会館(中ホール)

●報告事項

担当理事報告、事務局報告を行っ
た。

2月末時点の会員数2215名
(前年同月比39名減)

1月末現在の契約金額8億7千百
万円(前年同月比103.2%)

脳の体操・熟語パズルの答え

①から⑧の中央のマスに入る文字を並べ替えると、答えは「天下泰平」と「文化遺産」になります。

①	静	羽	寒	拾							
安	泰	然	変	化	学	滿	天	国	贈	遺	品
	斗		物				候			跡	
⑤	土	公	漢	⑧	上						
財	産	卵	水	平	和	例	文	書	軒	下	車
	着		等				句			山	

天	下	泰	平
文	化	遺	産

投稿募集中!

表紙の写真や「会員の広場」への投稿を募集集中です。詳細は企画課・矢野までお問い合わせください。

編集後記

今年1月に発生した能登半島地震は最大震度7を記録し、町は壊滅的で、地形の悪条件も重なりインフラの復旧に困難を来している。私の記憶で衝撃的な大地震は29年前の阪神・淡路大震災だが、それ以降で震度7の大地震は6度起きている。愛媛での発生は無いが他人事で終わらせては駄目だ。今後30年以内に南海トラフ巨大地震の発生が確実視されており、備えが必要だ。まずは命を守ることを、避難訓練などを地域で行い協力・支援体制を整えておくことだ。簡単そうで難しい。昔に比べ近所付き合いが希薄になっているからだ。大変な時ほど助け合いが必要なのに。この地震が地域の繋がりの大切さを再認識するきっかけになれば良いと思う。私自身も地域コミュニティに消極的なので改めよう。まずは自分が変わらないと...